

議案第 1 2 9 号 工事請負契約の締結について

(大石中町污水处理施設解体撤去工事)

議案第 1 2 9 号工事請負契約の締結についてご説明いたします。

資料の 2 ページをお願いいたします。

本事業（工事）の経緯についてご説明いたします。

大津市大石中六丁目に立地する旧大津クリーンセンター廃棄物最終処分場の污水处理施設を解体撤去する工事で、処分場そのものは昭和 5 8 年 1 2 月に供用後、平成 1 1 年 3 月に埋立事業を終了しております。しかしながら、処分場地下からの浸出水は、污水处理施設による処理を続けてきております。埋立事業を終了して、2 6 年が経過し、水質が良好なことなど法律に基づく施設廃止に必要な基準を満たしていることから解体撤去を行うものです。

資料の 3 ページをお願いいたします。

右位置図（拡大）の赤色で図示しております箇所が施工対象となる施設です。なお、廃棄物最終処分場は、既に公園（大石グリーンパーク）として市民利用に供しております。

資料の 4 ページをお願いいたします。

対象の汚水処理施設ですが、処分場からの浸出水は、一旦、左側の汚水貯水池に貯めて、汚水処理施設で処理し、専用放流管にて近くの山田川下流へ放流する仕組みになっています。

資料の 5 ページをご説明いたします。

こちらのページでは、解体撤去の対象となる主な施設等を記載しております。

資料の 6 ページをお願いいたします。

解体撤去工事の主な内容としては、施設解体撤去のほか、放流管の切替、調整池の斜路の設置、各処理水槽等の浚渫の 4 つの工事を予定しております。解体撤去工事は記載の①から⑦の工事を行います。

資料の 7 ページをお願いいたします。

放流管切替工事についてご説明いたします。

従来、汚水処理施設で処理していた浸出水は、自然流下により山田川へ放流させるため、新たに赤実線のルートで放流管を新設し、青色の既存の放流管については、破線の部分を撤去します。

資料の 8 ページをお願いいたします。

調整池斜路設置工事について、工事後のイメージ図にてご説明いたします。

不要となる汚水貯水池は、雨水調整池と土留壁を介して接しているため、これを撤去するのではなく、土留壁を利用して両池の間に斜路を設けて一体化し、貯水能力の向上を図るとともに、堆積汚泥の浚渫作業も効率的に行えるよう改修するものです。

資料の 9 ページをお願いいたします。

スケジュールについてご説明いたします。

本工事は、令和 8 年 1 月より着手し、令和 9 年 9 月末の完工を予定しております。

資料の 10 ページをお願いいたします。

議案提出に関する規定についてですが、本件は、大津市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条に規定する議会の議決に付すべき契約（予定価格 1 億 5 千万円以上の工事の請負）に該当し契約締結に際して、議案を提出するものです。

資料の 11 ページをお願いいたします。

工事請負契約の締結についてご説明いたします。

工事名は大石中町污水处理施設解体撤去工事で、工事場所は、大津市大石中六丁目です。

次に契約方法等についてですが、令和 7 年 6 月 11 日付け公告により、一般競争入札による公告を行い、同年 7 月 22 日に開札を行

いました。

結果については、契約金額が3億5,640万円で、契約の相手方は、株式会社前田産業でございます。

工期等について、去る令和7年7月28日に仮契約を締結したところでございますが、本契約上の工事期間は議会議決日の翌開庁日から令和9年9月30日までを予定しております。

資料の12ページをお願いいたします。

開札結果は表に示したとおりであり、予定価格に対する落札額の比率は約95.8%となりました。今回、入札の参加者は1者辞退され、1者での入札となりました。

以上、説明とさせていただきます。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。